

ています。その一步目となる例会になったと思  
います。(報告：山崎会員)



3月第二例会  
全国R A研修会  
3月25-36日 1泊2日  
金沢駅周辺  
■出席者数：400名以上  
(うち自クラブ会員2名出席、出席率6%) 春木、  
山崎  
■例会内容  
3月第二例会として、全国ローターアクト研  
修会へ参加いたしました。

愛知、北海道西部、兵庫とコロナ禍により現  
地開催が叶わなかった年度を経て、久方ぶりに  
現地開催が実現しました。

一日目は春木会員が地区R A代表として全国  
代表者会議に出席し、山崎会員はサブプログラ  
ムである金沢の観光資源を学ぶツアーに参加い  
たしました。

二日目のメインプログラムは、2510地区長  
谷川パスト代表、2580地区鈴木パスト代表、  
2650地区吉岡代表、2790地区小早川直前代  
表によるパネルディスカッションと、金沢市長  
村山様による卓話でした。

大会タイトル「オープンシティin2610」大  
会テーマ「10年後の未来を見据えて」の通り、  
今後の地域発展やローターアクトのあり方を考  
える素晴らしい機会となりました。(報告：山  
崎会員)

### 10月5日 例会スナップ



松本祐二PGご来会



本日のゲスト 西郷隆夫様・斉藤実様・前川喜平様

3021回  
第11回例会 2023.10/12

Rotary  
東京池袋豊島東ロータリークラブ

# Weekly Report

Rotary Club of  
Tokyo Ikebukuro Toshima-East

会長:里見雅行 幹事:石塚文晴 RI会長:ゴードンR. マッキナリー 第2580地区ガバナー:栃木一夫

**RI2023-2024年度テーマ**

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実か どうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるか どうか

世界に希望を生み出そう

【珠玉のことば】

**自分の国だけの平和はありえない、  
世界はつながっているのだから**  
(緒方貞子「UNHCR執行委員会引退スピーチ」)

緒方は、国連難民高等弁務官事務所 (U  
NHCR) の第8代難民高等弁務官に就  
任し、難民の救済のために全力を尽くしま  
した。文化、宗教、信念が異なろうと大切  
なのは苦しむ人々の生命を救うことです。  
自国の平和だけを望んでも、世界の平和  
はありえないのです。

**本日の例会**

10月12日(木) 12:30~13:30  
卓話：会員スピーチ  
宮部一弘会員・  
浅原英明会員

**次回の例会**

10月26日(木)  
移動例会 石川酒造(株)

**10月5日 例会報告**

司会 鈴木会員  
開会点鐘 里見会長  
ロータリーソング  
ソングリーダー 山本会員



10月お誕生日会員  
左より衣笠傑会員・佐藤美枝子会員・小泉博明会員・山本伸也会員

☆会員総数 35名  
☆出席規定適用者数 27名  
★本日の出席者総数 28名  
★" 免除者出席数 7名  
★本日の出席率 82.35%

☆本日のゲスト  
前川 喜平様 卓話者/現代教育行政研究会代表  
(元文部科学事務次官)

西郷 隆夫様 佐藤 (久) 会員ゲスト  
(6月1日例会卓話者)  
光田 愛 様 佐藤 (久) 会員ゲスト  
阿部 裕治様 豊島新聞社社長  
松本 祐二様 2014-15年度第2690地区ガバナー  
益田西RC  
安達 政弘様 東京池袋西RC  
斉藤 実 様 東京臨海RC

## ニコニコ

松本祐二様 本日はお世話になります。鈴木PDGと同期のガバナーでした。  
斎藤実様 前川喜平様、卓話楽しみにしています。前川会、バギオ基金もよろしくお祈りします。  
里見会員 前川喜平様、卓話よろしくお祈りいたします。  
小泉会員 誕生日のお祝いありがとうございます。川柳は選者が代わり、ボツの山です。4月から名誉教授となりましたが、早稲田といくつかの大学の講師をしています。  
野口会員 8月9日と自分の不養生で欠席いたしました。健康には最大の注意を払っていましたが、全てに於いてまだまだです。命ある限り人生に最大の注意を払いながらRC活動に努めます。

本日の合計額：24,000円  
今年度ニコニコ累計額：165,000円

## 会長報告

1. 本日は前川喜平様の卓話  
前川喜平様はパストガバナー前川昭一会員のご子息で元文部科学事務次官。問題となった文書の有無について「あったものをなかったことにはできない。」ときっぱりと言ったことが、多くの人の記憶に残っている。その後ボランティアで夜間中学の支援を行っている。

## 幹事報告

1. 国際ロータリー為替レートの発表(2023年10月)  
1.00ドル当たり149.00円
2. 九州4地区合同活動ご案内  
10月28日(土)に九州の4地区・第2700地区(福岡・佐賀・長崎)・第2720地区(大分・熊本)・第2730地区(宮崎・鹿児島)・第2740地区(佐賀・長崎)が合同例会を行います。詳細は事務局までお願い致します。
3. 東京浅草中央RCより例会臨時変更のお知らせが届いておりますので、詳細は事務局までお願い致します。

## 10月5日 卓話報告

夜間中学とは何か

夜間中学は現在全国に45校、東京都に8校存在する。

夜間中学は新制中学校制度の発足当初、主に経済的な理由のため昼間の学校に通えない生徒を対象として開設された。1955年ごろにピークを迎え、全国で生徒数は5千人以上、学校数は約90校に上った。

日本の経済成長とともに生徒は減少し、1960年代後半には生徒数5百人以下、学校数20校程度となった。1966年には当時の行政管理庁が「夜間中学早期廃止勧告」を出した。

しかし「夜間中学の灯を消すな」と動いた関係者の運動が功を奏し、1969年に大阪市が新たな夜間中学を開設。その後夜間中学はまた増えた。

この時期から夜間中学の生徒は学齢期の子どもではなく、16歳以上の成人が中心になった。生徒には在日コリアンの女性が多かった。

さらに夜間中学は、中国・旧満州からの引き揚げ帰国者とその家族が日本語から学ぶ場となり、1990年代以降は新渡日外国人がたくさん入学するようになった。

2016年の「教育機会確保法」制定以降、文部科学省は「すべての都道府県・政令指定都市に1校以上」を目標に、夜間中学の新設を後押ししている。

最近では不登校経験者の入学が急増している。夜間中学は学習権保障の最後のセーフティネットである。



卓話者 前川喜平様

経歴

1955年奈良県生まれ。1979年東京大学法学部卒業、文部省(現文部科学省)入省。宮城県教育庁行政課長、ユネスコ代表部一等書記官、文部大臣秘書官、大臣官房長、初等中等教育局長などを経て、2016年文部科学事務次官。2017年退官。現在は現代教育行政研究会代表、日本大学文理学部非常勤講師、基礎教育保障学会理事。福島市と厚木市で自主夜間中学のボランティア講師も務める。著書は「コロナ期の学校と教育政策」など多数。

## 第4回定例理事会報告

日時 2023年10月5日(木) 11時~12時  
議題

報告事項

- 1) 会計報告
- 2) 10・11・12月スケジュール  
2月1日までの卓話予定者を確保した
- 3) 個人情報保護方針  
プライバシーポリシー案を作成した。  
各理事確認後、会員衆知とホームページ掲載予定
- 4) 会費未納  
幹事対応とする
- 5) 職業分類の見直し
- 6) その他  
事務効率化のため、PC自動バックアップ、ネットバンキング導入を検討する。

卓話予定情報はプログラム委員長に1本化すること  
円/\$換算レートを月初めに幹事から報告する  
森川委員長より10月移動例会・懇親会内容報告

## 池袋RAC 2023年3月活動報告

会長 岩崎龍賀

3月第一例会

識る、残る、遺す 震災例会

3月11-12日 1泊2日

福島県浪江町周辺

■出席者数：71名

(うち自クラブ会11名出席、出席率36%)

■例会内容

3月第一例会は震災について学習する例会を行いました。

震災、被災への支援でなくもう一步踏み込んだ現地へ赴き、現地を見、現地の人の声を聞くと言う、一步踏み込んだ内容の例会を行うことに対しては並々ならぬ覚悟を要しました。

例会内容が濃くなるにつれ、「より多くの人に識ってもらうべき」「他のローターアクトとも共有したい」と考え、仙台RAC・鴨川RAC・静岡RAC、そしてRID2530RAにも声をかけさせていただき、ホストクラブとして動き始めました。また、当日はRCとRACから70名を超えるご登録をいただきました。

1月にはなるべく多くの参加者に当日を迎えるための心構えを知ってもらうべく、被災経験のあるアクトが卓話する事前例会も行いました。

事前例会では、浪江町についてのことや実際に自分がどのような経験をしたのかを話していただき、参加者の中には涙する方も複数いらっしゃいました。

本例会を開催することによって、参加者が震災について自分の頭で考える機会を作る事が出来たと感じます。福島で学んだ事をそれぞれが各地に持ち帰れば、今後起こりうる災害について、防災や減災、支援、理解の輪がローターアクトを通じて日本中に広がっていくと考え